

伊谷以知二郎 関連資料リスト

1 書籍

項番	書誌事項	海洋大図書館請求記号
1	水産蕃殖備考 水産傳習所, 1892	004/H11/A877/羽原文庫
2	水産製造学 / 伊谷以知二郎著 1900年代	667/I88
3	鰺油漬罐詰製造書 / 伊谷以知二郎, 松尾靈彦[共著] 東京: 水産書院, 1907.11.	667.9/I88
4	最新缶詰製造全書: 実験応用 / 伊谷以知二郎, 今井次郎著 東京: 日本和洋酒缶詰新聞社, 1911.7.	588/I87
5	大日本洋酒罐詰沿革史: 附載 洋酒、罐詰、乳製品登録商標 風戸 弥太郎編 日本和洋酒罐詰新聞社 1915	588/A82
6	最新農産罐詰及壘詰法 / 關虎雄著 大倉書店, 1916 伊谷以知二 郎校閲	所蔵なし
7	前田又平翁傳 / 和田鼎編 和田鼎, 1919.1 (翁に対する諸家の感 想 水産講習所長 伊谷以知二郎氏 139)	所蔵なし
8	最近水産製造講義 / 伊谷以知二郎 [ほか] 著 上巻, 下巻. - 東京: 裳 華房, 1922.	667/I88
9	小瀬次郎 布目, 孜, 神谷, 尚志, 布目孜, 神谷尚志 編 布目孜 1930 (小瀬君・伊谷以知二郎 / 162)	所蔵
10	メキシコに於ける海陸共存の殖民: 附・メキシコ事情 鈴木, 玉之 助, 鈴木玉之助 著 日墨兄弟協会 1931 (序文 大日本水産會長 伊谷以 知二郎先生)	602/Su94
11	沖取鮭鱒漁業發達史: 合同紀念 / 北洋鮭鱒沖取漁業紀念誌刊行会 〔編〕 沖取鮭鱒漁業發達史刊行会 1935 注記 執筆: 伊谷以知二 郎ほか	所蔵
12	伊谷以知二郎を語る / 井舟静水著 東京: 日本食糧協會, 1937.12.	289.1/I88
13	伊谷以知二郎傳 / 大日本水産會編輯 東京: 大日本水産會, 1939.3.	289.1/I88
14	伊谷以知二郎伝 鈴木善幸著 伊谷以知二郎伝刊行会 1969	289/I88
15	総理・鈴木善幸その素顔: 生い立ちと政治の道 / 岩手日報社編 盛 岡: 熊谷印刷出版部, 1980.9.	289/Su96
16	青年鈴木善幸と漁協運動: 元総理の軌跡 / 影山昇著 改訂版. - 東京: 成山堂書店, 2001	289/Su96

2 文献

A 伊谷以知二郎著述文献

項番	書誌事項	海洋大図書館請求記号
17	伊谷以知二郎 罐詰の輸出に就て 大日本水産会報 1897, 176, p. 19-19	P660/72
18	伊谷以知二郎, 谷中知信, 石田鐵郎 各種鮫肝油採集試験第一回報告 水産講習所試験報告 1899, 1(1), p. 13-16	P/1
19	伊谷以知二郎 日本の捕鯨業 海 1900, 6, p. 1-4	所蔵なし
20	伊谷以知二郎 日本の捕鯨業 海 1901, 7, p. 32-35	所蔵なし
21	伊谷以知二郎 罐詰製造上瀋熱の應用 大日本水産会報 1902, 236, p. 13-20	P660/72

項番	書誌事項	海洋大図書館請求記号
22	伊谷以知二郎 我水産物の販路を欧米市場に拡張するの必要 大日本水産会報 1905, 272, p. 1-5	P660/72
23	伊谷以知二郎 本邦の鰯油漬罐詰業 大日本水産会報 1905, 277, p. 1-7	P660/72
24	伊谷以知二郎 マグロの鰯油漬罐詰に就て答ふ 大日本水産会報 1906, 281, p. 22-24	P660/72
25	伊谷以知二郎, 小野辰次郎 冷蔵貨車の試験 大日本水産会報 1908, 311, p. 9-14	P660/72
26	伊谷以知二郎, 小野辰次郎 冷蔵貨車の試験 (承前) 大日本水産会報 1908, 312, p. 3-15	P660/72
27	伊谷以知二郎, 小野辰次郎 冷蔵貨車鮮魚輸送試験 第二回試験青森東京間 水産講習所試験報告 1909, 5(5), p. 145-159	P/1
28	伊谷以知二郎, 小野辰次郎 冷蔵貨車鮮魚輸送試験 第三回試験伏木大阪間 水産講習所試験報告, 1909, 5(5), p. 159-168	P/1
29	伊谷以知二郎, 伊笠茂松 鯉節製造改良試験 水産講習所試験報告 1909, 5(5), p. 169-183	P/1
30	伊谷以知二郎, 鍋島態道 露領沿海州出漁に関する意見(一) 大日本水産会報 1909, 324, p. 12-15	P660/72
31	伊谷以知二郎, 鍋島態道 露領沿海州出漁に関する意見(二) 大日本水産会報 1909, 325, p. 5-9	P660/72
32	伊谷以知二郎, 鍋島態道 露領沿海州出漁に関する意見(三) 大日本水産会報 1909, 326, p. 10-13	P660/72
33	伊谷以知二郎, 鍋島態道 露領沿海州出漁に関する意見(四) 大日本水産会報 1909, 327, p. 11-15	P660/72
34	伊谷以知二郎, 鍋島態道 輸出向塩蔵鯉製造試験報告 水産講習所試験報告 1910, 6(3), p. 53-71	P/1
35	伊谷以知二郎, 阪元清 罐詰用鉄葉板ノ品質 水産講習所試験報告 1911, 7(6), p. 217-221	P/1
36	伊谷以知二郎, 阪元清 罐詰用硫酸紙 水産講習所試験報告 1911, 7(6), p. 224-228	P/1
37	伊谷以知二郎 鱈の輸出貿易に就て 大日本水産会報 1912, 363, p. 4-13	P660/72
38	伊谷以知二郎 本邦の鮭罐詰業に就て 大日本水産会報 1913, 375, p. 5-7	P660/72
39	伊谷以知二郎, 伊藤眞三 適度ニ充填セル罐詰ノ熱ノ伝導状態ト加熱セル罐詰ノ熱ノ遞減スル状態 水産講習所試験報告 1915, 10(4), p. 113-206	P/1
40	伊谷以知二郎, 田和駒吉, 山本由一 養殖魚類利用試験 第一回報告 水産講習所試験報告 1915, 10(6), p. 1-20	P/1
41	伊谷以知二郎, 星野三郎, 田和駒吉 ソコロフ式乾燥機試験 第一次試験 水産講習所試験報告, 1915, 11(1), p. 18-48	P/1
42	伊谷以知二郎, 星野三郎, 田和駒吉 新式巻締機械及液状護謨試験 水産講習所試験報告 1915, 11(1), p. 49-54	P/1
43	伊谷以知二郎 蒲鉾製造調味料として「味の素」の使用 大日本水産会報 1915, 388, p. 19-22	P660/72
44	伊谷以知二郎, 星野三郎 生紅鮭輸送試験 大日本水産会報 1915, 397, p. 20-23	P660/72
45	伊谷以知二郎, 星野三郎, 鈴木敏三 鮮魚の簡易凍結試験及輸送試験 水産研究誌 1915, 10(11), p. 357-364	P660/74
46	伊谷以知二郎, 田和駒吉 罐詰伝熱試験報告 水産講習所試験報告 1916, 11(6), p. 1-37	P/1

項番	書誌事項	海洋大図書館請求記号
47	伊谷以知二郎, 星野三郎 第一回鮮魚輸送試験の経過と今後の豫定 水産界 1916, 406, p. 636-638	P660/72
48	伊谷以知二郎 鮮魚輸送の結果 三、四 水産界 1916, 408, p. 24-25	P660/72
49	伊谷以知二郎 魚類輸送試験より得たる教訓 水産界 1916, 409, p. 890-892	P660/72
50	伊谷以知二郎 宮中の饗宴と御用の鮮魚に就き. 處理運搬の詳細 水産界 1917, 412, p. 76-77	P660/72
51	伊谷以知二郎 水産上より観たる南北比較論 水産界 1917, 413, p. 157-157	P660/72
52	伊谷以知二郎 鯨肉の西洋料理 水産界 1917, 413, p. 101-104	P660/72
53	伊谷以知二郎 鐵葉板の鐵理 (グレイン) に就て 水産界 1917, 414, p. 252-253	P660/72
54	伊谷以知二郎 本邦水産業の性質及地位 (上) 水産界 1917, 415, p. 278-281	P660/72
55	伊谷以知二郎 本邦水産業の性質及地位 (下) 水産界 1917, 416, p. 360-364	P660/72
56	伊谷以知二郎 東京市場と樺太の鮮魚 水産 1918, 6(14), p. 1-2	P660/459
57	伊谷以知二郎 明年より入學資格低下 受験と學生 1921.2, 4(2), p. 6-7	所蔵なし
58	伊谷以知二郎 不景氣時代に處する水産家の覺悟 水産 1921.10, 9(19), p. 1-3	P660/459
59	伊谷以知二郎 水産講習所の入學資格低下 受験と學生 1922.1, 5(1), p. 17-20	所蔵なし
60	伊谷以知二郎 水産業に對する審査概要 水産 1922.8, 10(15), p. 20-20	P660/459
61	伊谷以知二郎 我が水産業の特種的位置 (大正十一年三月二十四日第六十四回回談話會に於て) 機械学会雜纂 1922.9, 37, p. 17-23	P530/Ni 4/36/40
62	伊谷以知二郎 鮮魚の配給機關と統計 水産 1923.1, 11(1), p. 2-3	P660/459
63	伊谷以知二郎 罐詰の悪變する原因と誘因 缶詰時報 1923, 2(10), p. 4-8	P588/1
64	伊谷以知二郎 震災後の本校と志願者への注意 受験と學生 1924.1, 7(1), p. 11-13	所蔵なし
65	森村開作ほか 余が日常試みつゝある健康法 実業の日本 1924.4, 27(7), p. 214~243	所蔵なし
66	伊谷以知二郎 雄飛すべき我國の水産業 事業之日本 1926.1, 5(1), p. 110-114	所蔵なし
67	伊谷以知二郎 罐詰の標準化 缶詰時報 1926, 5(3), p. 3-7	P588/1
68	伊谷以知二郎 日本罐詰製造の起源 缶詰時報 1926, 5(4), p. 14-15	P588/1
69	伊谷以知二郎 水産金融の道程 (一) 水産界 1927, 535, p. 338-341	P660/72
70	伊谷以知二郎 水産金融の道程 (二) 水産界 1927, 536, p. 400-404	P660/72
71	伊谷以知二郎 漁業の國際的經營 水産界 1928, 542, p. 52-53	P660/72
72	伊谷以知二郎 開會之辞 缶詰時報 1929, 8(11), p. 2-2	P588/1

項番	書誌事項	海洋大図書館請求記号
73	伊谷以知二郎 水産輸出貿易の回顧と今後の豫想 水産 1929.10, 17(10), p. 4-6	P660/459
74	伊谷以知二郎 賀詞 (牧朴眞翁喜寿祝賀会) 缶詰時報 1930, 9(6), p. 14-15	P588/1
75	伊谷以知二郎 設立趣意書 海洋漁業 1930, 1, p. 2-3	所蔵なし
76	伊谷以知二郎 産業五十年の回顧 水産界 1931, 583, p. 3-4	P660/72
77	伊谷以知二郎 産業五十年の回顧 大日本農会報 1931.6, 607, p. 9-10	所蔵なし
78	伊谷以知二郎、對馬桃太郎、阿部三虎、梅宮鶴藏、エフ・エス・ブース、中村鑛太、逸見斧吉、中島董一郎、加隈良介、布施達治、星野[佐紀]、大宮[春之助]、南[金作]、小林 鮭罐詰の生ひ立ち (第二回罐談會) 缶詰時報 1932, 11(3), p. 2-12	P588/1
79	伊谷以知二郎、對馬桃太郎、阿部三虎、梅宮鶴藏、エフ・エス・ブース、中村鑛太、逸見斧吉、中島董一郎、加隈良介、布施達治、星野[佐紀]、大宮[春之助]、南[金作]、小林 鮭罐詰の生ひ立ち (二) (第二回罐談會) 缶詰時報 1932, 11(4), p. 65-82	P588/1
80	伊谷以知二郎、對馬桃太郎、梅宮鶴藏、エフ・エス・ブース、中村鑛太、逸見斧吉、中島董一郎、加隈良介、布施達治、星野[佐紀]、大宮[春之助]、南[金作]、小林 鮭罐詰の生ひ立ち (三) (第二回罐談會) 缶詰時報 1932, 11(5), p. 2-15	P588/1
81	伊谷以知二郎 国難打開の爲め速かに北洋を開発すべし 缶詰時報 1932, 11(8), p. 22-26	P588/1
82	伊谷以知二郎 二十餘年前の「カニ及エビ罐詰の製法」 楽水会誌 1932, 27(9), p. 16-23	P660/74
83	伊谷以知二郎 寄稿 水産製造会誌 1933.2, 1(1), p. 3-3	P667/7/1
84	伊谷以知二郎 式辞 (第五回全国缶詰業大会) 缶詰時報 1933, 12(臨時増刊号), p. 5-6	P588/1
85	伊谷以知二郎 式辞 (アペール祭、先覚者慰霊祭) 缶詰時報 1933, 12(臨時増刊号), p. 4-4	P588/1
86	伊谷以知二郎 式辞 (功勞者表彰式) 缶詰時報 1933, 12(臨時増刊号), p. 74-74	P588/1
87	伊谷以知二郎 我國水産業の今昔 水産公論 1934, 22(臨時増刊)(4), p. 9-25	P660/459
88	伊谷以知二郎 [懷舊談] 川瀬先生の小傳と論文抄 / 大日本山林會編 大日本山林會, 1934.9, p. 285-285	所蔵なし
89	伊谷以知二郎 創刊十周年を祝す 漁船機関 1934, 11(臨時増刊)(121), p. 4-5	P556/1
90	伊谷以知二郎 牧さんと罐詰 缶詰時報 1934, 13(6), p. 71-72	P588/1
91	伊谷以知二郎 式辞 (第六回全国缶詰業大会) 缶詰時報 1934, 13(12), p. 4-5	P588/1
92	伊谷以知二郎 沿海漁業復興策に就て 鮒号 : 日本定置漁業研究会創立十周年紀念 定置漁業界 1935, 臨時増刊第25号, p. 3-3	P664/41
93	伊谷以知二郎 式辞 (第七回全国缶詰業大会) 缶詰時報 1935, 14(11), p. 6-7	P588/1
94	伊谷以知二郎 南洋水産の創刊を祝す 南洋水産 1935, 1, p. 3-3	P660/458
95	伊谷以知二郎 本誌記念號に寄せて 水産公論 1936.7, 24(6), p. 2-2	P660/459

項番	書誌事項	海洋大図書館請求記号
96	伊谷以知二郎 漁船売買斡旋事業の開始 水産界 1936, 640, p. 1-1	P660/72
97	伊谷以知二郎 設立趣意書 海洋漁業 1936.8, 1, p. 2-3	P664/85
98	伊谷以知二郎 発刊の辞 漁村 1936.11, 1, p. 1-1	P661/10
99	伊谷以知二郎 迎春のことば 漁村 1937.1, 2(1), p. 1-1	P661/10

B 伊谷以知二郎に関する文献

項番	書誌事項	海洋大図書館請求記号
100	水産家の逸話 四 大日本水産会報 1914, 385, p. 66-66	P660/72
101	瓦斯抜 缶詰時報 1924, 3(3), p. 46-46	P588/1
102	伊谷先生を送り岡村先生を迎ふ 缶詰時報 1924, 3(8), p. 5-6	P588/1
103	生きたる銅像 缶詰時報 1924, 3(10), p. 23-23	P588/1
104	前水産講習所長伊谷氏胸像除幕式 楽水会誌 1933, 28(12), p. 66-67	P660/74
105	須原義雄ほか 伊谷先生を拝して 楽水 1936.6, 31(6), p. 291-294	P660/73
106	写真 故本會々長伊谷以知二郎翁 水産界 1937, 654-654	P660/72
107	伊谷翁の略歴 水産界 1937, 654-654	P660/72
108	伊谷翁の事蹟 水産界 1937, 654, p. 1-8	P660/72
109	三井米松 弔辭 水産界 1937, 654, p. 9-9	P660/72
110	原辰二 弔辭 水産界 1937, 654, p. 10-11	P660/72
111	三井米松 追悼號凝刊に就て 水産界 1937, 654, p. 12-12	P660/72
112	原辰二 伊谷以知二郎氏を憶ふ 水産界 1937, 654, p. 13-14	P660/72
113	野村益三 益友...伊谷君...を憶ふ 水産界 1937, 654, p. 14-15	P660/72
114	野村康雄 恩師伊谷先生 水産界 1937, 654, p. 16-20	P660/72
115	日暮忠 伊谷氏を弔ふ 水産界 1937, 654, p. 21-22	P660/72
116	橋本徳壽 追憶二三 水産界 1937, 654, p. 23-25	P660/72
117	馬場孟夫 伊谷先生を惜む 水産界 1937, 654, p. 25-26	P660/72
118	青山憲三 交友三十有餘年終始一貫海の如く平和な人格者であつた 水産界 1937, 654, p. 26-29	P660/72
119	神谷尚志 或る日の伊谷所長 水産界 1937, 654, p. 29-32	P660/72

項番	書誌事項	海洋大図書館請求記号
120	加藤郁二 嗚呼伊谷先生 水産界 1937, 654, p. 32-34	P660/72
121	杉浦保吉 伊谷先生の思出 水産界 1937, 654, p. 34-36	P660/72
122	高木桑太郎 伊谷先生水會長を弔す 水産界 1937, 654, p. 36-37	P660/72
123	岡本清造 伊谷先生に初めてお目に懸つてから 水産界 1937, 654, p. 37-42	P660/72
124	小林基 伊谷さんのことども 水産界 1937, 654, p. 42-43	P660/72
125	樋口邦彦 伊谷先生を追懷して 水産界 1937, 654, p. 43-47	P660/72
126	丸川久俊 伊谷先生を惜む 水産界 1937, 654, p. 47-50	P660/72
127	村山敏三 教へ子として先生を偲ぶ 水産界 1937, 654, p. 50-52	P660/72
128	三井米松 大水翁と俳味 水産界 1937, 654, p. 53-54	P660/72
129	小石季一 伊谷先生を偲ぶ 水産界 1937, 654, p. 54-56	P660/72
130	中島庸三 伊谷先生を偲ぶ 水産界 1937, 654, p. 56-59	P660/72
131	中川甚藏 伊谷先生憶ふの記 水産界 1937, 654, p. 59-61	P660/72
132	藤田經信 伊谷君の片影 水産界 1937, 654, p. 61-62	P660/72
133	蟻川虎三 伊谷先生を憶ふ 水産界 1937, 654, p. 62-66	P660/72
134	伊東猪六 伊谷先生を偲ぶ 水産界 1937, 654, p. 66-68	P660/72
135	早乙女忠國 同期生より見たる伊谷以知二郎君 水産界 1937, 654, p. 68-70	P660/72
136	小安正三 伊谷先生を偲ぶ 水産界 1937, 654, p. 71-72	P660/72
137	高崎達之助 伊谷先生の死 水産界 1937, 654, p. 72-74	P660/72
138	高草美代藏 伊谷君の思出 水産界 1937, 654, p. 74-77	P660/72
139	今村光佑 噫伊谷前大日本水産會長 水産界 1937, 654, p. 78-81	P660/72
140	片山七兵衛 伊谷先生の逸話 水産界 1937, 654, p. 81-83	P660/72
141	小林音八 故伊谷先生を偲ぶ 水産界 1937, 654, p. 83-85	P660/72
142	中付嘉壽 水産界に終始一貫した業界の大恩人伊谷以知二郎先生 水産界 1937, 654, p. 86-91	P660/72
143	松崎壽三 伊谷以知二郎氏に就て 水産界 1937, 654, p. 91-92	P660/72
144	星野佐紀 伊谷先生の思出 水産界 1937, 654, p. 92-94	P660/72
145	越田徳次郎 伊谷先生を憶ふ 水産界 1937, 654, p. 94-97	P660/72

項番	書誌事項	海洋大図書館請求記号
146	藤野辰次郎 良工不棄 水産界 1937, 654, p. 98-99	P660/72
147	土居茂樹 予の見たる伊谷君 水産界 1937, 654, p. 99-100	P660/72
148	小野耕一 伊谷會長の死を悼む 水産界 1937, 654, p. 101-102	P660/72
149	妹尾秀實 故伊谷翁のことども 水産界 1937, 654, p. 103-105	P660/72
150	田島勝太郎 伊谷翁を思ふ 水産界 1937, 654, p. 105-107	P660/72
151	木下佳山 病氣にかゝられてから 水産界 1937, 654, p. 108-111	P660/72
152	樫谷政鶴 噫伊谷以知二郎翁 水産界 1937, 654, p. 111-113	P660/72
153	田島達之輔 伊谷氏と漁船技術員養成事業 水産界 1937, 654, p. 113-114	P660/72
154	宮城新昌 仰げば益々高き伊谷先生 水産界 1937, 654, p. 115-119	P660/72
155	倉片寛一 伊谷翁の横顔 水産界 1937, 654, p. 120-124	P660/72
156	故伊谷會長告別式詳報 水産界 1937, 654, p. 125-144	P660/72
157	星野佐紀 故伊谷會長を憶ふ 缶詰時報 1937. 16(5), p. 1-2	P588/1
158	本協會々長伊谷以知二郎氏の逝去 缶詰時報 1937, 16(5), p. 3-12	P588/1
159	功績 缶詰時報 1937, 16(5), 4-12	P588/1
160	春雨蕭々たる裡に盛大なる葬儀 缶詰時報 1937, 16(5), p. 13-22	P588/1
161	中村嘉寿 日本罐詰業界の恩人伊谷翁の逝去 缶詰時報 1937, 16(5), p. 23-26	P588/1
162	春日信市 伊谷さんを偲びて 缶詰時報 1937, 16(5), p. 26-29	P588/1
163	木下佳山 思ひでの一つ 缶詰時報 1937, 16(5), p. 29-31	P588/1
164	杉浦保吉 伊谷先生追懷談 缶詰時報 1937, 16(5), p. :31-32	P588/1
165	逸見斧吉 伊谷先生を懷ふ 缶詰時報 1937, 16(5), p. 33-35	P588/1
166	野村康雄 恩師伊谷先生 缶詰時報 1937, 16(5), p. 35-38	P588/1
167	野村利兵衛 伊谷先生を偲ぶ 缶詰時報 1937, 16(5), p. 38-39	P588/1
168	高碓達之助 伊谷先生の死 缶詰時報 1937, 16(5), p. 40-41	P588/1
169	藤野辰次郎 伊谷先生と私 缶詰時報 1937, 16(5), p. 41-44	P588/1
170	深山義道 伊谷先生を追憶して 缶詰時報 1937, 16(5), p. 45-46	P588/1
171	秦義輔 伊谷先生を憶ふ 缶詰時報 1937, 16(5), p. 46-47	P588/1

項番	書誌事項	海洋大図書館請求記号
172	H・O・生 故會長に捧ぐる挽歌 缶詰時報 1937, 16(5), p. 48	P588/1
173	伊谷先生略歴 楽水 1937, 32(7), ページ付けなし	P660/73
174	吾等の師父伊谷先生 楽水 1937, 32(7), ページ付けなし	P660/73
175	在りし日を偲ぶ 楽水 1937, 32(7), ページ付けなし	P660/73
176	高橋熊三 思い出二つ三つ 楽水 1937, 32(7), p. 315-319	P660/73
177	佐々木沖太郎 伊谷君は辛抱強い人であった 楽水 1937, 32(7), p. 319-320	P660/73
178	樗谷政鶴 伊谷翁を追悼す 楽水 1937, 32(7), p. 320-322	P660/73
179	渡會絹三郎 伊谷先生追憶 楽水 1937, 32(7), p. 322-322	P660/73
180	星野佐紀 伊谷先生と鰯油漬缶詰 楽水 1937, 32(7), p. 323-324	P660/73
181	妹尾秀實 伊谷翁追憶 楽水 1937, 32(7), p. 324-325	P660/73
182	日暮忠 伊谷氏を弔ふ 楽水 1937, 32(7), 326-327	P660/73
183	阿部松之進 伊谷先生を偲びて 楽水 1937, 32(7), p. 328-330	P660/73
184	面高慶之助 故伊谷先生を偲ぶ 楽水 1937, 32(7), p. 330-331	P660/73
185	武藤礼二 伊谷先生と鯨漁業 楽水 1937, 32(7), p. 331-333	P660/73
186	小野辰次郎 伊谷先生の思出 楽水 1937, 32(7), p. 333-334	P660/73
187	梶山英二 伊谷先生と大長養魚試験場 楽水 1937, 32(7), p. 334-335	P660/73
188	佐々木繁太郎 或時代の伊谷先生 楽水 1937, 32(7), p. 335-339	P660/73
189	中村嘉寿 人間「伊谷以知二郎」 楽水 1937, 32(7), p. 339-343	P660/73
190	小島才一 伊谷先生の鮮満御視察の思ひ出 楽水 1937, 32(7), p. 343-344	P660/73
191	安藤俊吉 伊谷先生の御肖像に就て 楽水 1937, 32(7), p. 344-347	P660/73
192	丸川久俊 伊谷先生を通じて新興漁業の発展を観る 楽水 1937, 32(7), p. 347-350	P660/73
193	栗屋協二 伊谷先生を偲ぶ 楽水 1937, 32(7), p. 350-351	P660/73
194	杉浦保吉 伊谷先生の追憶 楽水 1937, 32(7), p. 351-352	P660/73
195	奥津興美 伊谷先生を偲びて 楽水 1937, 32(7), p. 353-354	P660/73
196	高碓達之助 伊谷先生 楽水 1937, 32(7), p. 354-356	P660/73
197	興儀喜宣 伊谷先生に就いて 楽水 1937, 32(7), p. 356-359	P660/73

項番	書誌事項	海洋大図書館請求記号
198	奥村伊三郎 伊谷先生のこと 楽水 1937, 32(7), p. 359-360	P660/73
199	木下佳山 追憶の一二 楽水 1937, 32(7), p. 360-362	P660/73
200	新井藤一郎 伊谷先生と北海道 楽水 1937, 32(7), p. 363-364	P660/73
201	明山保次郎 伊谷先生を偲ぶ 楽水 1937, 32(7), p. 364-366	P660/73
202	山本祥吉 伊谷先生を慕ひて 楽水 1937, 32(7), p. 366-369	P660/73
203	北川政次郎 先生の思出 楽水 1937, 32(7), p. 369-370	P660/73
204	野村利兵衛 伊谷先生を想ふ 楽水 1937, 32(7), p. 370-372	P660/73
205	神谷尚志 追想断片 楽水 1937, 32(7), p. 373-376	P660/73
206	河村兵三 伊谷先生の追憶 楽水 1937, 32(7), p. 376-377	P660/73
207	岡田弥一郎 伊谷以知二郎先生と研究 楽水 1937, 32(7), p. 377-378	P660/73
208	荻原茂 師恩あまねし 楽水 1937, 32(7), p. 378-380	P660/73
209	中島吉十郎 伊谷先生と私達の巣立ちし頃 楽水 1937, 32(7), p. 380-381	P660/73
210	野村康雄 伊谷先生の思ひ出 楽水 1937, 32(7), p. 383-385	P660/73
211	青木三雄 伊谷先生と醒井養鱒場 楽水 1937, 32(7), p. 385-385	P660/73
212	酒井櫛 伊谷先生を偲ぶ 楽水 1937, 32(7), p. 383-389	P660/73
213	山田栄次 大先輩伊谷先生の死を悼む 楽水 1937, 32(7), p. 389-390	P660/73
214	篠山生 伊谷先生と竹のパイプ 楽水 1937, 32(7), p. 390-391	P660/73
215	深山義道 伊谷先生を憶ふ 楽水 1937, 32(7), p. 391-394	P660/73
216	相原一郎介 伊谷先生の思出 楽水 1937, 32(7), p. 394-397	P660/73
217	深作安文 故伊谷水産講習所長を憶ふ 楽水 1937, 32(7), p. 397-399	P660/73
218	松生義勝 警策録 楽水 1937, 32(7), p. 399-401	P660/73
219	[南洋水産協会]情報部 本会顧問伊谷以知二郎氏逝去 南洋水産 1937.4, 3(4)(23), p. 43-43	P660/458
220	高草美代蔵 伊谷君の或る側面 南洋水産 1937.4, 3(4)(23), p. 44-46	P660/458
221	杉浦保吉 新刊「伊谷以知二郎伝」を読み 楽水 1939.6, 389, p. 199-200	P660/73
222	岡本正一 故人を偲びて (九) 伊谷以知二郎 缶詰時報 1954, 33(11-12), p. 37-42	P588/1
223	片山房吉 日本水功伝 (葛原猪平・下啓助・梶川温・伊谷以知二郎) 水産界 1954, 833, p. 30-33	P660/72

項番	書誌事項	海洋大図書館請求記号
224	岡本信男 水産功労者烈伝 第15回 与望担った大水会長伊谷以知二郎 水産界 1967, 985, p. 70-73	P660/72
225	海老名謙一 水産講習所長物語 XVI 伊谷以知二郎 (1) 楽水 1984.1, 725, p. 12-16	P660/73
226	海老名謙一 水産講習所長物語 XVII 伊谷以知二郎 (2) 楽水 1984.4, 726, p. 1-4	P660/73
227	海老名謙一 水産講習所長物語 XVIII 伊谷以知二郎 (3) 楽水 1984.7, 727, p. 1-3	P660/73
228	海老名謙一 水産講習所長物語 XIX 伊谷以知二郎 (4) 楽水 1984.10, 728, p. 13-15	P660/73
229	海老名謙一 水産講習所長物語 XX 伊谷以知二郎 (5) 楽水 1985.1, 729, p. 3-4	P660/73
230	海老名謙一 水産講習所長物語 XXI 伊谷以知二郎 (6) 楽水 1985.4, 730, p. 1-3	P660/73
231	海老名謙一 水産講習所長物語 XXII 伊谷以知二郎 (7) 楽水 1985.7, 731, p. 9-12	P660/73
232	海老名謙一 水産講習所長物語 XXIII 伊谷以知二郎 (8) 楽水 1986.7, 735, p. 37-39	P660/73
233	真杉高之 缶詰人の伝記書ガイド 3 業界指導に誠実と情熱 「伊谷以知二郎伝」と「鈴木与平氏伝」ほか 缶詰時報 1991, 70(11), p. 1051-1056	P588/1
234	鈴木元総理、故伊谷以知二郎氏に水産翁 650人集め盛大に開催 大水創立120周年記念式典 水産週報 2002, 1570, p. 9-9	P660/4
235	水産偉人伝：師弟関係にあった水産翁 (12 最終回)伊谷以知二郎と鈴木善幸 水産界 2013, 1547, .32-34	P660/72
236	島津, 淳子 (2014) 水産講習所出身企業家の企業家活動研究 —高碕達之介・國司浩助・中島董一郎を事例として— 法政大学 http://repo.lib.hosei.ac.jp/bitstream/10114/9511/1/14_thesis_Shimazu_Junko.pdf http://repo.lib.hosei.ac.jp/bitstream/10114/9511/2/14_point_Shimazu_Junko.pdf	インターネット

C 雑誌特集号

項番	書誌事項	海洋大図書館請求記号
237	缶詰時報 1937.5, 16(5) 故伊谷会長追悼号	P588/1
238	水産界 1937.5, 654 伊谷翁追悼号	P660/72
239	楽水1937, 32(7) 故伊谷先生追悼号	P660/73

(2014/12/25現在)